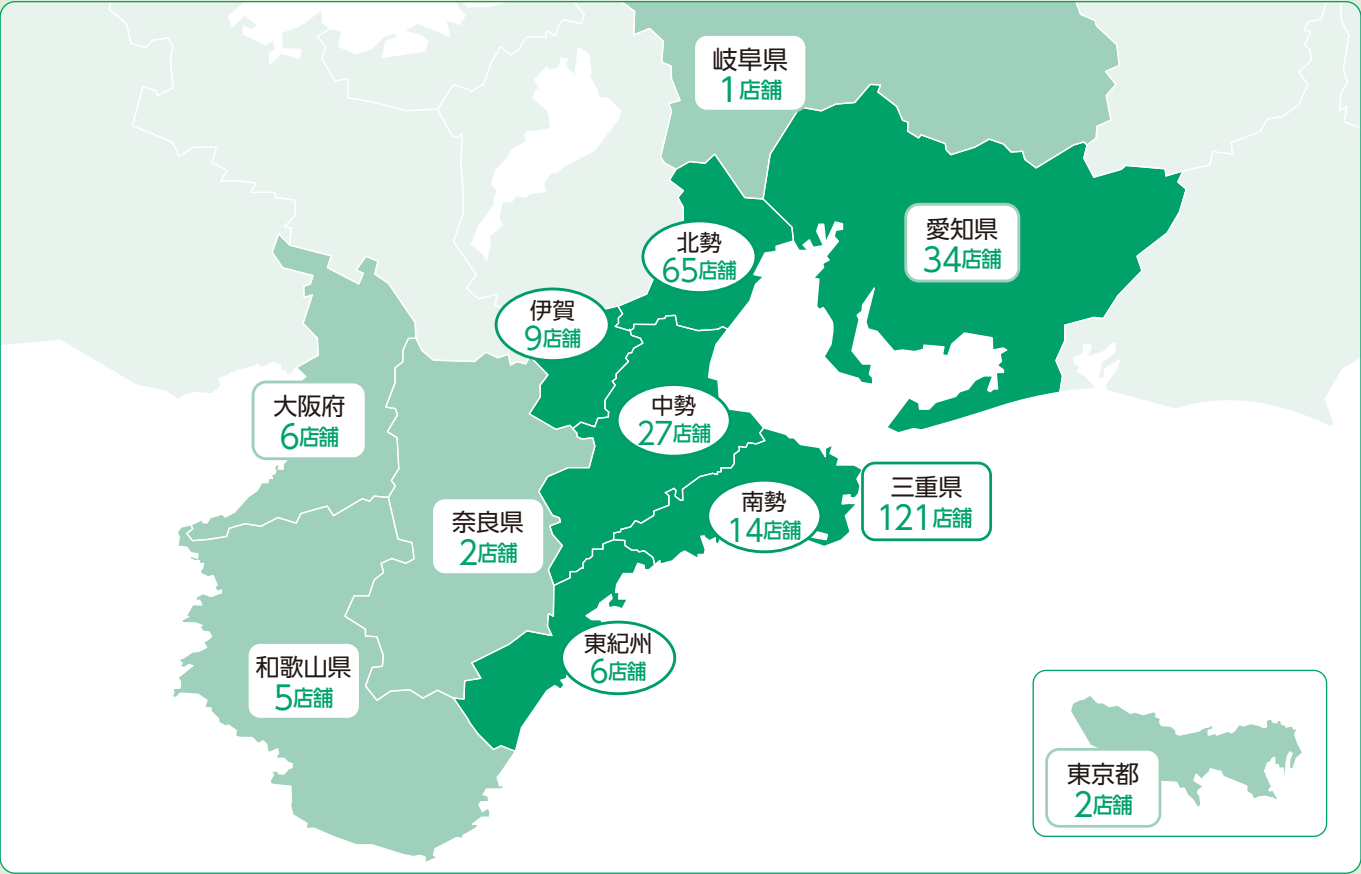
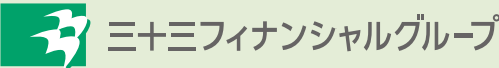


店舗ネットワーク



※店舗数は2020年3月31日現在(ローンプラザは除く)



本店所在地(登記上の住所)／三重県松阪市京町510番地
本社所在地(本社機能)／三重県四日市市西新地7番8号
<https://www.33fg.co.jp/>

 このミニディスクロージャー誌は環境に配慮した
植物油インキを使用しています。

2020年6月発行

2020.3

営業のご報告
ミニディスクロージャー誌



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」を経営理念として掲げ、第1次中期経営計画（2018年4月～2021年3月）の最終年度を迎えました。

本計画では4つの基本方針である「リレーションの構築」「ソリューションの提供」「効率化と最適化」「強固な経営基盤の構築」を軸とし、統合効果を早期実現・最大限発揮しつつ、強固な経営基盤を構築することで、ビジョンとして掲げる「質の高い地域ナンバー1金融グループ」を目指しております。

なお、当社の子銀行である三重銀行と第三銀行は、関係当局の許可の取得等を前提として、2021年5月に合併を予定しており、合併に向けた準備も順調に進んでおります。

今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



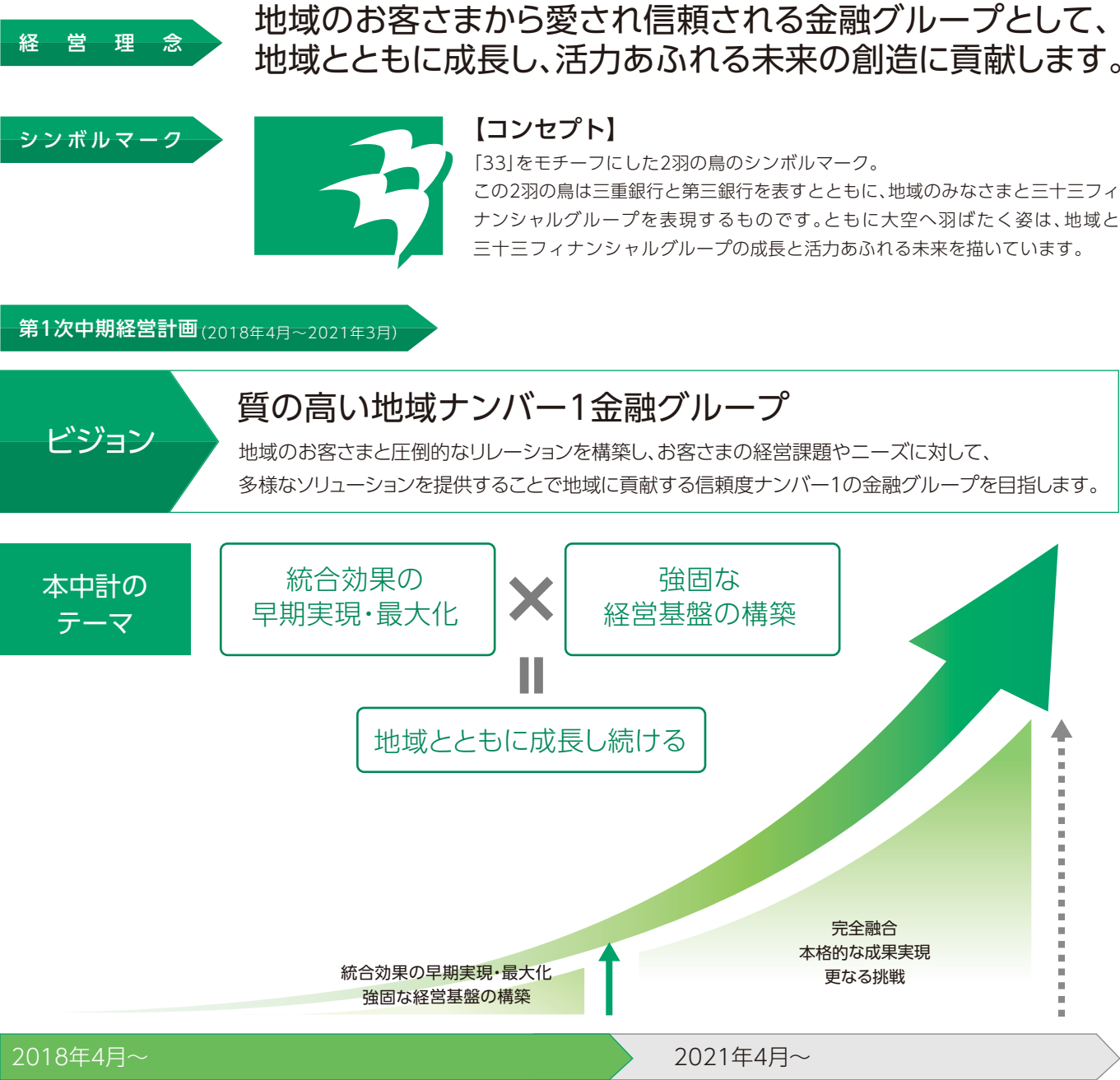
代表取締役会長
岩間 弘

代表取締役社長
渡辺 三憲

2020年6月吉日
株式会社 三十三フィナンシャルグループ

グループ概要 (2020年3月31日現在)

三十三フィナンシャルグループ			三重銀行		第三銀行	
本店所在地	三重県松阪市京町510番地		創業年月日	1895年11月15日	創業年月日	1912年10月20日
本社所在地	三重県四日市市西新地7番8号		本店所在地	三重県四日市市西新地7番8号	本店所在地	三重県松阪市京町510番地
資本金	100億円		資本金	152億95百万円	資本金	374億61百万円
上場取引所	東京証券取引所第一部 名古屋証券取引所第一部		従業員数	1,250名	従業員数	1,302名



「三十三銀行」誕生に向けて

当社の連結子会社である三重銀行と第三銀行は、両行の強みを完全に融合し、金融仲介機能を高度化させることで、地域経済の活性化に貢献できる「質の高い地域ナンバー1銀行」を目指すとともに強固な経営基盤を構築することを目的として、2021年5月に合併し、「三十三銀行」の設立を予定しております。

沿革

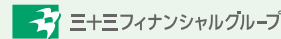
三重銀行

1895年 四日市銀行設立
1939年 三重銀行に行政改称
1996年 東京証券取引所第一部上場
1998年 新本店竣工
2015年 創業120周年



第三銀行

1912年 熊野共融合資会社設立
1927年 三重無尽株式会社に組織変更
1967年 熊野市から松阪市へ本店移転
1989年 第三銀行に商号変更
1989年 東京証券取引所第一部上場
2012年 創立100周年



2018年4月 経営統合により共同持株会社「三十三フィナンシャルグループ」設立

2021年5月 三十三銀行 設立予定

合併の要旨

合併効力発生日	商号	本店所在地	資本金
2021年5月1日	株式会社三十三銀行	三重県四日市市 西新地7番8号	374億円

合併の相乗効果

三重県、愛知県、及び近接広域地域における
強固な営業基盤の拡充

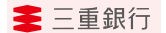
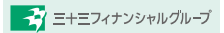
両行の強みを活かした
総合金融サービス提供による
金融仲介機能の強化

経営の効率化・最適化による
収益力と
企業価値の向上

合併前



合併後



「ポムポムプリン」新デザイン通帳・キャッシュカードの取扱開始(2019年11月)

グループ共通の新イメージキャラクターとしてサンリオのキャラクターである「ポムポムプリン」を使用することを決定し、新デザイン通帳・キャッシュカードの取扱いを開始しました。キャラクターが持つ可愛く楽しい世界観を表現し、多くの方に親しみを持っていただけるデザインとしました。



総合口座通帳

◆三重銀行



磁気キャッシュカード



総合口座通帳

◆第三銀行



磁気キャッシュカード

©1996, 2020 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L610589

共同店舗化の開始(2019年5月)

効率的な営業体制を構築するため、三重銀行の東京法人営業部と第三銀行の東京支店は、グループ初の共同店舗として営業しています。



新住所：東京都中央区京橋1-2-5
京橋TDビル3階

各種セミナー・キャンペーンの共同開催

法人・個人のお客さま向けの各種セミナーやキャンペーンなど、様々な取組みを共同で開催しています。



グループでの新卒採用開始(2020年度～)

2021年度入行者向けの新卒採用活動をグループとして、三重銀行・第三銀行合同で開始しました。



会員組織の統合(2020年5月)

会員組織である「三重銀経営者クラブ」と「さんぎんビジネスクラブ」を統合し、新たに「三十三ビジネスクラブ(略称:33BC)」を発足しました。研修会や講演会のほか、企業経営に関するコンサルティング、情報誌等のサービスを提供しています。



新春講演会

三十三フィナンシャルグループSDGs宣言

三十三フィナンシャルグループは、経営理念「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」のもと、企業活動を通じて国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



1. 地域経済の持続的発展への貢献



事業性評価に基づく融資や創業支援、事業承継、販路拡大、地方創生等、お客さまの課題やニーズに応じた最適なソリューションの提供に努めてまいります。

「33FGビジネスプランコンテスト」の開催

三重県・愛知県で創業・新事業展開を予定している法人・個人を募集し、2019年度は102件の応募がありました。このうち11件を表彰し、グループ全体で事業化に向けたサポートを行っています。

(2019年度 主な受賞者)

コース	受賞者	ビジネスプラン名
[一般コース] グランプリ	レッツ株式会社 代表取締役 川島英雄 様	丸太燃焼システムを活用した竹燃料発電
[学生コース] 最優秀賞	鳥羽商船高等専門学校 川邊有紗 様	水産業支援における海洋観測パイのリース

「事業承継M&Aセミナー」の開催(2019年11月)

三重県、名南M&A株式会社、株式会社ビズリーチと共催で、三重県内の経営者を対象としたセミナーを開催しました。第一部では基調講演、第二部では第三者承継後の実例として新社長、新オーナーによるパネルディスカッションを実施しました。



「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」の開催(2019年11月)

2019年度は、昨年に引き続き「湯の山温泉」(三重県菰野町)にて第2回目を開催し、386名と多くの方に参加いただきました。約7キロのコースの中で、地元食材を活用した料理やお酒、景勝や温泉を楽しんでいただきました。



一般社団法人 ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構公式サイトより

農業法人の事業拡大(2019年12月)

2014年より、第三銀行では事業拡大に意欲的な農業法人に対し「さんぎん農業法人投資事業有限責任組合」(第三銀行出資)による株式などの取得・保有を通じて、事業性評価などのノウハウを活かした経営、技術の指導を行っています。2019年12月には、三重銀行から出資先を紹介し、初めて両行協働で本支援に取り組みました。



株式会社ブルーチップファーム様
(ぶどう栽培の農園)

個人ローンWEB完結導入

マイカーローンやフリーローン等について、来店不要でお申込からご契約までWEBで完結できる商品を導入し、お客さまの利便性向上を図りました。



「SBIマネープラザ名古屋」の開設(2020年4月)

対面型でSBI証券が提供する様々な金融商品・サービスが利用できる拠点として、名古屋駅前支店内に「SBIマネープラザ名古屋」を開設しました。「SBIマネープラザ津」に続き、2拠点目の開設となります。



SDGs私募債の取組み

私募債を発行される企業さまから受取る手数料の一部を活用して、SDGsの目標達成に向けて取り組む組織・団体(学校や福祉施設等)に対して寄贈品を進呈することで、地域の企業さまとともに持続可能な社会づくりに取り組んでいます。



寄贈者 株式会社玉越 様
(三重銀行)



寄贈者 有限会社三協保道 様
(第三銀行)

タブレット端末による受付開始(2019年4月より順次拡大)

両行で投資信託と生命保険の申込み、三重銀行では普通預金の新規口座開設や届出事項等の変更に際し、専用のタブレット端末によるお手続きが可能となりました。

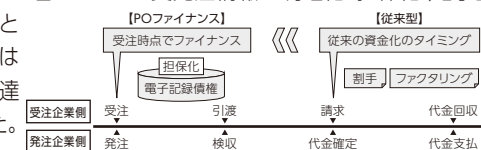


※画像はイメージです。

- 大幅時間短縮
- ペーパーレス化
- 印鑑レス
- 電子サインで申込完結

「POファイナンス®」の取扱開始(2020年1月~)

Tranzax株式会社が提供するPOファイナンスシステムで金融機関・発注企業・受注企業の3者をつなぎ、受発注情報を明確化、担保化(電子記録債権化)することにより、受注企業は受注時点で資金調達が可能となりました。





2. 持続可能な地域社会の実現

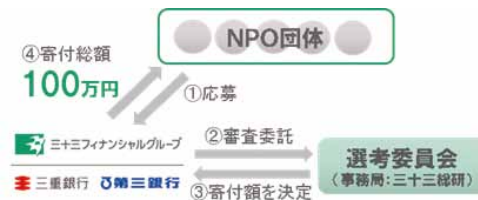


地域の文化活動、福祉活動およびスポーツ振興の支援や金融リテラシー教育等の提供に努めてまいります。

「三十三フィナンシャルグループNPO応援基金」による寄付

「NPO応援基金」として、地元NPO団体に寄付を行い、活動を応援しています。2019年度は「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」を主な活動分野とする19団体に対し、総額100万円を寄付しました。

- 寄付金の使い道は自由
- 寄付金活用後の報告は必要ありません



「国体・大会パートナー」に就任(2020年1月)

2021年に三重県で開催される「三重とこわか国体・三重とこわか大会(全国障害者スポーツ大会)」に寄付・協賛金2千万円を寄贈し、「国体・大会パートナー」として本大会を応援しています。



みえ松阪マラソン2020「プラチナパートナー」に就任(2020年2月)

2020年12月に開催される三重県下唯一のフルマラソン大会「みえ松阪マラソン2020」に寄付金1千万円を寄贈し、「プラチナパートナー」として本大会を応援しています。



三銀ふるさと文化財団

公益財団法人三銀ふるさと文化財団(理事長 岩間 弘)は、社会貢献事業の一環として地域文化の発展と向上に貢献された個人および団体を表彰する顕彰事業と定期コンサートを行っています。

1990年の設立以来、個人59名、28団体に「三銀ふるさと三重文化賞」を授与しました。



(左より2番目から2019年度受賞者)
・美術部門 矢田新男様
・文学部門 戸田真樹様
・音楽、演劇部門 伊勢管弦楽団様

「夏休み!銀行ワグドキ探検隊」の開催(2007年より毎年実施)

小学校高学年の児童と保護者の方を対象に、クイズやゲームを通じてお金の役割や銀行の仕組みについて学んでいただくイベントを開催しています。2019年度は2日間で40組83名の親子が参加されました。



本物の1億円
の重さを体験

集合写真



3. 地域の環境保全



地域における環境活動や環境に配慮した金融商品・サービスの提供に努めてまいります。

「みえぎん まなびの森」づくり(2009年より活動)

「環境保全」「次世代育成支援」を目的に、三重県菟野町内の三重銀行保有地において、認定NPO法人「森林(もり)の風」と協働で「みえぎん まなびの森」づくりを行っています。2019年度は、三重銀行職員および家族等20名で植樹会および工作教室を行いました。



「キッズISO14000プログラム」の取組み(2007年より毎年実施)

家庭でできる環境保全活動を促進するために2007年度から「キッズISO14000プログラム」を実施しています。2019年度までの取組実績は延べ20校、1,113名となっています。



4. 働きがいのある職場づくり



女性の活躍支援をはじめ、性別や年齢を問わず全ての職員が働きがいを持って活躍するための人材育成や労働環境整備等に取り組んでまいります。

「プラチナくるみん」認定取得

三重銀行と第三銀行は、三重労働局長より「次世代育成支援対策推進法」に基づく子育てサポート企業として、「プラチナくるみん」の特例認定を取得しています。



「健康経営優良法人2020」認定取得(2020年2月)

第三銀行は、経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2020(大規模法人)」に認定されました。



5. 健全経営の実践



コンプライアンスの遵守やリスク管理体制の強化を図り、健全経営の実践に努めてまいります。

当社の「コーポレートガバナンスに関する基本方針」「コーポレートガバナンスに関する報告書」をホームページに掲載しています。(URL <https://www.33fg.co.jp/company/governance.html>)

三十三フィナンシャルグループ

三十三フィナンシャルグループ連結

科目	2020年3月期	
	実績	前期比
経常利益	61	△16
親会社株主に帰属する当期純利益	41	△481
自己資本比率	8.41%	△0.09%

2020年3月期の業績につきまして、経常利益は株式等償却が増加したことなどにより、前期比16億円減少し61億円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に計上した「負ののれん発生益」の影響(463億円)が剥落したことなどにより481億円減少し、41億円となりました。

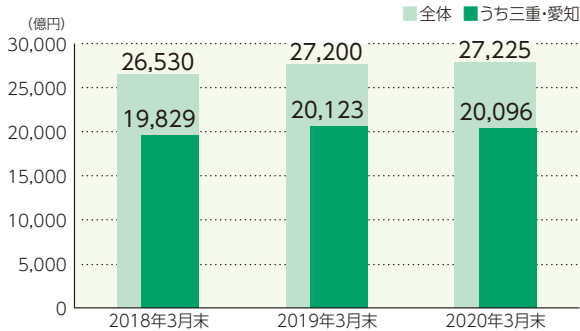
三重銀行・第三銀行(2行単体合算)

科目	2020年3月期					
	2行単体合算		三重銀行(単体)		第三銀行(単体)	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
業務粗利益	480	△8	227	△3	253	△5
うち資金利益	367	△11	169	1	198	△12
うち役務取引等利益	92	1	48	△1	44	2
経費	383	7	183	6	200	1
コア業務純益	88	△19	44	△9	44	△10
業務純益	101	△5	42	△5	58	0
経常利益	96	△4	57	6	39	△11
当期純利益	69	△9	38	2	31	△11

貸出金残高(2行単体合算)

2兆7,225億円

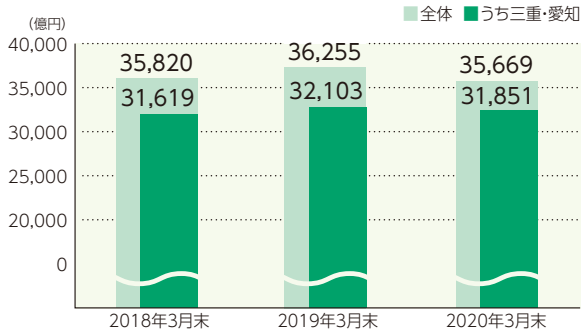
貸出金は、前期末比25億円増加しました。



預金・譲渡性預金残高(2行単体合算)

3兆5,669億円

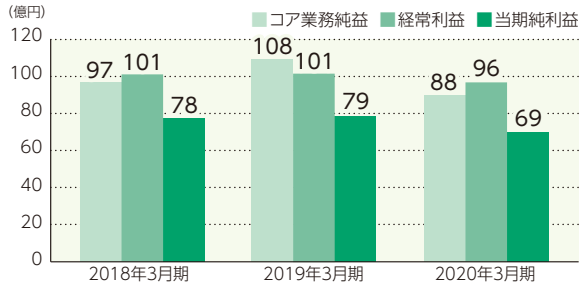
預金・譲渡性預金残高は、前期末比585億円減少しました。



利益(2行単体合算)

コア業務純益 88億円 経常利益 96億円 当期純利益 69億円

コア業務純益は前期比19億円、経常利益は同4億円、当期純利益は同9億円それぞれ減益となりました。



自己資本比率(33FG連結・国内基準)

8.41%(連結)

自己資本比率は、連結で8.41%となりました。

格付け

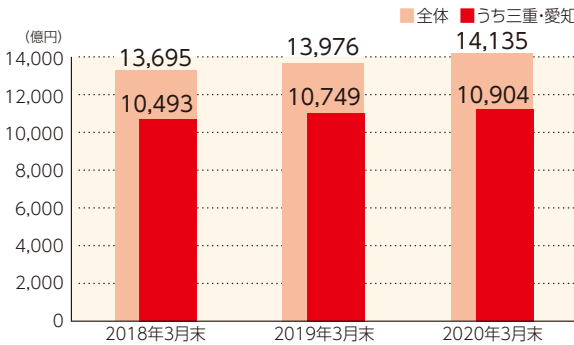


三重銀行

貸出金残高

1兆4,135億円

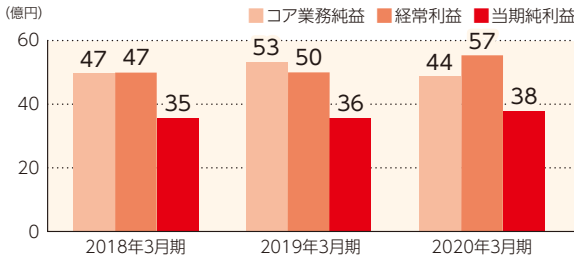
貸出金は、中小業向け融資を中心に増加し、前期末比159億円増加しました。



利益

コア業務純益 44億円 経常利益 57億円 当期純利益 38億円

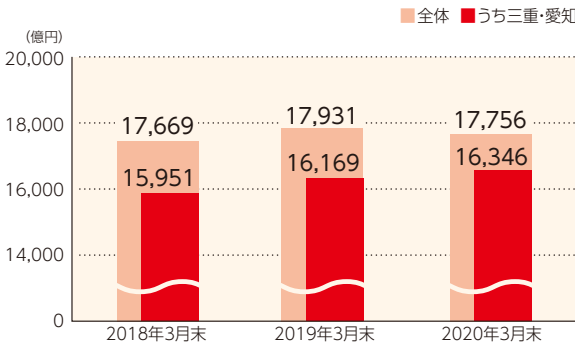
合併・システム統合に伴う経費の増加などによりコア業務純益は前期比9億円の減益となりました。信用コストの改善などにより、経常利益は前期比6億円、当期純利益は同2億円の増益となりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆7,756億円

預金・譲渡性預金は、法人預金の減少などにより、前期末比174億円減少しました。



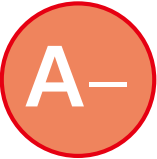
自己資本比率(国内基準)

7.66% (単体) 7.85% (連結)

自己資本比率は、単体で7.66%、連結で7.85%となりました。

格付け

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付



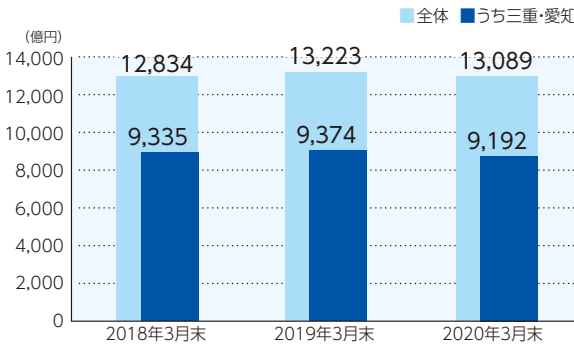
債務履行の確実性は高い

第三銀行

貸出金残高

1兆3,089億円

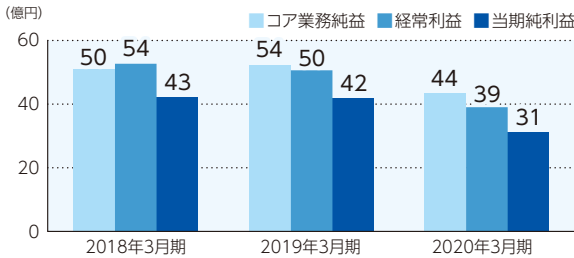
貸出金は、公金および大企業向け融資の減少などにより、前期末比134億円減少しました。



利益

コア業務純益 44億円 経常利益 39億円 当期純利益 31億円

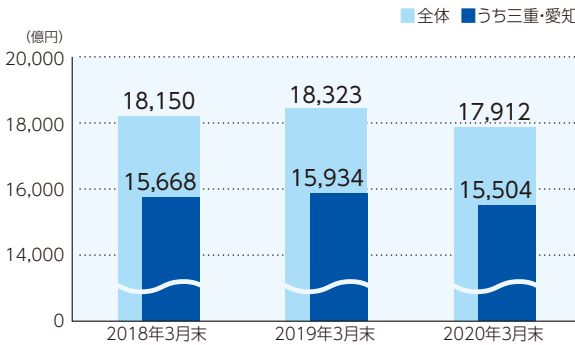
有価証券利息の減少などによりコア業務純益は、前期比10億円減益となり、経常利益、当期純利益は、同11億円それぞれ減益となりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆7,912億円

預金・譲渡性預金は、公金および法人預金の減少などにより、前期末比411億円減少しました。



自己資本比率(国内基準)

7.93% (単体) 8.10% (連結)

自己資本比率は、単体で7.93%、連結で8.10%となりました。

格付け

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付



債務履行の確実性は高い

株主・投資家の皆さまへ

IR・CR活動

投資家への情報発信活動(IR活動)として、2019年6月に東京で機関投資家等向けに会社説明会を開催いたしました。また、地域への情報発信活動(CR活動)として2019年6～7月にお客さま懇親会を9会場にて開催いたしました。



会社説明会



お客さま懇親会

株主優待制度

①株主優遇定期預金

対象となる株主さま	基準日時点で当社株式70株以上をお持ちの株主さま
対象となる預金の種類	スーパー定期1年もの
適用金利	預入時の店頭表示金利+0.25%
預入金額	10万円以上、100万円以下
預入期間	1年
取扱銀行	三重銀行、第三銀行の窓口

※毎年3月31日、9月30日を基準日とします。(年2回)

②カタログギフト

対象となる株主さま	基準日時点で当社株式500株以上をお持ちの株主さま
内容	株主総会の決議ご通知発送時に同封するカタログから、お好みの商品をお選びいただけます。(5,000円相当)

※毎年3月31日を基準日とします。(年1回)
・優待内容については、今後、見直しさせていただく場合がございます。

単元未満株式の買取(ご売却)・買増(ご購入)請求、住所変更等の各種お手続きについて

証券会社等に口座をお持ちの株主さま……お取引のある証券会社等にお問い合わせください。
証券会社等に口座をお持ちでない株主さま……右記の日本証券代行株式会社にお問い合わせいただくか、日本証券代行株式会社ホームページ(<https://www.jsa-hp.co.jp/>)上の「株式に関するお手続き」をご参照ください。

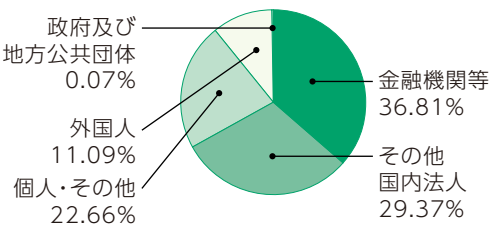
未受領の三重銀行・第三銀行の配当金等に関するお手続きについて

当社の株主名簿管理人である日本証券代行株式会社にお問い合わせください。(☎0120-707-843)
(未受領の配当金につきましては、日本証券代行本支店及び三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。)

株式の状況(2020年3月31日現在)

発行済株式の総数	30,367,585株
普通株式	26,167,585株
第一種優先株式	4,200,000株
株主数	
普通株式	13,527名
第一種優先株式	1名

普通株式所有者別分布状況(2020年3月31日現在)



株式のご案内

- 事業年度……毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会……毎年4月1日から3カ月以内に開催いたします。
- 定時株主総会の基準日……毎年3月31日
- 公告の方法……電子広告により行います。
【公告掲載URL】<https://www.33fg.co.jp/> (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

- 上場証券取引所……東京証券取引所市場第一部 (普通株式)
名古屋証券取引所市場第一部
- 証券コード……7322
- 1単元の株式の数……100株(証券市場での売買単位)
- 株主名簿管理人……日本証券代行株式会社
(特別口座管理機関)
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

郵便物送付先
及び
電話お問い合わせ先

日本証券代行株式会社 代理人部
〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)
受付時間(平日9:00～17:00)

ホームページによる情報開示

当社のホームページを開設しております。財務・IR情報、株式関係情報、ニュースリリースなどホームページからご覧いただけます。

三十三フィナンシャルグループ 検索

<https://www.33fg.co.jp/>